

佐々木和之(国際ミッション・ボランティア、ルワンダ)帰国報告会

— 大虐殺から 23 年を経て —



＜憲法 9 条について学んだ 6 ヶ国の若者たち＞

佐々木和之 (ささき かずゆき) さん

日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。1965 年横浜市生まれ。大学で熱帯農業について学んだ後、1988 年から計 8 年半、飢餓が深刻なエチオピアで農村自立支援に従事。エチオピア在住の 2000 年にルワンダを訪問し、紛争の深い傷跡に衝撃を受ける。同年 10 月からブラッドフォード大学平和学部博士課程に在籍し、ルワンダの紛争問題と平和構築について研究。2005 年から、現地 NGO と協力し、大虐殺後の「癒しと和解」プロジェクトを展開。2011 年から、プロテスタント人文・社会科学大学 PIASS (Protestant Institute of Arts and Social Sciences) 教員として、ルワンダ初の平和・紛争研究学科設立に尽力。非暴力・草の根による平和構築を学生と共に取り組む。洋光台教会員

平和と和解の取り組み

ジェノサイドから 23 年が経ち、発展が続くルワンダ。しかし被害者と加害者の間には、今も消えないわだかまりが残っています。12 年前からルワンダで和解と共生のための草の根の活動を続けてきた佐々木さんは、「償いの家づくりプロジェクト」や「養豚プロジェクト」など、いくつかの活動を支援導いてきました。

佐々木さんは平和紛争研究学科を立ち上げ、大学と「癒しと和解」に取り組む草の根の現場を繋ぐことを通して、次世代の平和を担う学生を育てる活動をおこなっています。ルワンダだけでなくアフリカ大湖地域を始め、日本からも学生が起こされ、和解の働きを担う若いリーダーが育っています。ブルンジ人のフロリアンさん(写真左)もその一人です。争いが繰り返され、対立が煽られる中、希望を受け継ごうとする取り組みから、私たちも学びましょう。

佐々木さんの一時帰国にあたり、帰国報告会、特別礼拝(19 日 11 時より・佐々木和之さん説教)をおこないます。ぜひお越しください。



2017 年 11 月 19 日(日) 14:30-16:30 帰国報告会



佐々木和之さん。PIASS 卒業生フロリアンさん。河野賢太さん(東京外国語大学学生、PIASS 元留学生)が報告します。

自由にご参加ください。入場無料です。持参するものは何も必要ありませんので、お気軽にお越しください。

帰国報告会主催：佐々木さんを支援する会

協力：日本バプテスト連盟宣教部

会場 日本バプテスト連盟 洋光台キリスト教会

〒235-0041 横浜市磯子区栗木 1-22-3

JR 洋光台駅、京浜急行 杉田駅より徒歩 15 分、

JR 洋光台駅、京浜急行 屏風浦駅よりバス便あり

問い合わせ 電話 045-774-9861 洋光台キリスト教会

洋光台キリスト教会

検索 🔍



